

市史編さん委員会令和元年度事業報告・令和2年度事業計画

(1) 令和元年度(平成31年度)事業報告について

ア. 私家文書悉皆調査

- ・令和元年度には、古文書悉皆調査22回、調査研究会を10回開催した。
- ・古文書悉皆調査は、事務局に寄せられた調査案件の情報を基に、市史編さん委員会事務局が予備調査を行い、借用した資料1,881点について悉皆調査を行った。
- ・市史編さん委員会調査研究会では、公開に向けた目録の点検作業を行なった。また、古文書事前調査の状況報告や、調査を行う上での統一すべき記載方法の確認などについて報告・提案を行った。

イ. 私家文書目録の公開

- ・令和元年度の、公開の回答(同意)書の取得は、初倉地区私家文書目録と、川根地区私家文書目録について公開の作業を実施した。

ウ. 史料等のデジタル化

- ・ホームページで公開中の島田市保有文書の原文書や、目録公開の回答(同意)書を取得した私家文書について、目録をPDFに変換し掲載したり、古文書資料の写真撮影を実施するなど、デジタル化を進めた。
- ・令和元年度調査史料について、史料写真撮影を行った。

エ. 古文書調査報告会の開催

- ・令和元年11月2日(土)川根文化センターチャリム21の視聴覚室を会場に、中野外部講師より「近世 川根笹間地域にみる村の暮らし」を演題として、上河内 岡埜谷家文書の悉皆調査の成果について報告をいただき、63名の参加をいただいた。

(2) 令和2年度事業計画について

ア. 私家文書悉皆調査

- ・令和元年度に引き続き、市史編さん委員会に寄せられた調査案件の情報を基に予備調査・資料借用を行い、悉皆調査を実施する。

イ. 私家文書目録の公開

- ・令和2年度は、前年度に引続き初倉地区私家文書目録の公開を計画している。
古文書所有者から目録及び資料公開に係る同意書の取得手続きを進め、島田市ホームページに追加掲載するなど、閲覧可能な目録の数を増やして行く。

ウ. 古文書調査報告会の開催

- ・前年度に引き続き、天野外部講師を講師として市史編さん業務の成果の発表を計画している。